



瑞穂鯨城会

**第30回 趣味の作品展
作品集**

10月14日(火)~19日(日)

開催時間 10:00~17:00

名古屋市民ギャラリー栄

7階 第3展示室

瑞穂鯨城会「第30回趣味の作品展」 目録

市民ギャラリー 2025年10月14日(火)～19日(日)

No.	部門	期	専攻	出展者名	題 名	No.	部門	期	専攻	出展者名	題 名
書道部門						パソコン画部門					
101	書道	21	地域	横江 義昌	隸書「仁者壽」	301	パソコン ペイント	28	文化	木村 順子	モダンローズ
102	水墨画	34	文化	渡辺 延幸	鮎	302	パソコン ペイント	28	文化	木村 順子	山ゆり
103	己書	30	健康	小塩 紀夫	己 書	絵画部門					
104	己書	31	地域	宮田 岩男	般若心経手習	401	水彩画	29	美術	北岡 百合子	美人画
105	己書	29	陶芸	佐藤 敬二	己 書	402	水彩画	29	美術	北岡 百合子	常滑の窯
106	己書	26	環境	杉浦 成海	己 書	403	日本画	26	美術	中村 恵美子	杓 葉
107	己書	37	音楽	平野 てる子	己 書	404	水彩画	28	美術	細川 悠子	八事興正寺の大仏
写真部門						405	絵画	39	美術	近藤 眞理	お気に入りの器Ⅱ
201	写真	32	健康	青木 幸枝	グリンジゼー湖 (スイス)	406	水彩画	28	環境	深谷 法三郎	蛇淵の滝
202	写真	32	健康	青木 幸枝	2446段!!(羽黒山)～ 芭蕉の歩いた風景②～	407	水彩画	28	環境	深谷 法三郎	恵 那 山
203	写真	37	国際	伊藤 照之	のんぼり洗い (春:岩倉五条川)	408	水彩画	28	環境	深谷 法三郎	初秋秋山郷
204	写真	37	国際	伊藤 照之	奈良時代に中国から伝来 (夏:青森ねぶた祭)	409	水彩画	38	歴史	高島 重義	藤原岳と阿下喜駅
205	写真	37	国際	伊藤 照之	南禅寺の紅葉 (秋:京都の紅葉)	410	水彩画	38	歴史	高島 重義	高野山根本大塔
206	写真	29	健康	川岡 浪江	蹲	411	水彩画	24	美術	藤掛 令吉	モデル
207	写真	28	地域	松村 勝子	シジミチョウ	412	水彩画	24	美術	藤掛 令吉	白川公園
208	写真	28	地域	松村 勝子	ウラベニ ヒョウモン チョウ	413	水彩画	30	美術	田島 耐子	華やかな舞台
209	写真	28	環境	青山 龍男	曼殊沙華の恋人	414	水彩画	31	美術	田島 耐子	思 い 出
210	写真	28	環境	青山 龍男	レッスン	415	水彩画	30	美術	杉浦 鈴江	懐古 銀山温泉 真夏の森の静寂 「田代池」
211	写真	28	環境	青山 龍男	希 望	416	水彩画	30	美術	杉浦 鈴江	
212	写真	29	生活	内藤 純子	スノー・ヒルズ	417	水彩画	37	音楽	平野 てる子	ストリートピアノ
213	写真	29	生活	内藤 純子	うま 午	418	水彩画	38	美術	櫻井 博美	心惹かれて
214	写真	29	生活	内藤 純子	語らい	419	油彩	38	美術	引字 龍則	函館、旅を続ける男A
215	写真	30	国際	北川 健一	なかよし	420	油彩	38	美術	引字 龍則	函館、旅を続ける男B
216	写真	30	国際	北川 健一	信 頼	421	水彩画	30	美術	鈴木 基夫	旅の運河
217	写真	30	国際	北川 健一	なかよし	422	水彩画	28	文化	知久 孝	日光の華厳の滝
218	写真	37	地域	尾関 正吉	樹の下で、4+1	423	水彩画	17	国際	可知 すみ江	思いで
219	写真	37	地域	尾関 正吉	春うらら	424	水彩画	32	美術	田甫 正治	落 日
220	写真	25	環境	宇津 昇	白鳥庭園の竹林	425	水彩画	32	美術	田甫 正治	ゆくはる(習作) 王室の花壇 (鶴舞公園)
221	写真	20	国際	藤井 重彦	僕の指定席	426	水彩画	32	美術	田甫 正治	

瑞穂鯨城会「第30回趣味の作品展」

市民ギャラリー 2025年10月14日(火)～19日(日)

No.	部門	期	専攻	出展者名	題 名	No.	部門	期	専攻	出展者名	題 名
手工芸部門(壁面)						手工芸部門(テーブル展示)					
501	伊勢型紙 切り絵	29	陶芸	齊木 清一	ティンガ・ティンガ 「サイ」	701	クレイアート フラワー	32	健康	青木 幸枝	グラジオラス (しゅうめいぎく)
502	伊勢型紙 切り絵	29	陶芸	齊木 清一	ティンガ・ティンガ 「ヒョウの親子」	702	桐壺人形	26	美術	中村 恵美子	入 部
503	伊勢型紙 切り絵	29	陶芸	齊木 清一	サン・ジョルジョ 大聖堂	703	手工芸	30	美術	杉浦 鈴江	テーブルセンター
504	手工芸	39	美術	近藤 眞理	くつろぎの ^{とき} 瞬間	704	己書	37	音楽	瀧本 美子	己 書
505	絵手紙	39	美術	近藤 眞理	食	705	己書	37	音楽	瀧本 美子	己 書
506	手工芸	23	地域	山川 共子	お月見	706	己書	37	音楽	瀧本 美子	己 書
507	手工芸	23	地域	山川 共子	イブのサンタ	707	手工芸	29	国際	川合 佐恵子	羽 子 板 2基
508	手工芸	23	地域	山川 共子	睡蓮の池	708	手工芸	37	音楽	平野 てる子	魚釣りゲーム
509	刺繍	29	国際	川合 佐恵子	花	709	トール ペイント	38	美術	櫻井 博美	アンティーク・ローズ & バード
510	押し花	28	地域	杉江 悦子	ランのアレンジ	710	トール ペイント	38	美術	櫻井 博美	リンゴの小物入れ
511	押し花	28	地域	杉江 悦子	おしゃれリース	711	手工芸	27	環境	戸村 ヒサエ	ストラップ & アクセサリー
512	刺繍	29	生活	伊藤 広子	刺繍でランの花	712	手工芸	29	健康	川岡 浪江	テーブルセンター
陶芸部門(テーブル展示)						713	手工芸	17	国際	可知 すみ江	テーブルセンター
601	陶芸	30	環境	内山 郁夫	花器:キャベツ	714	刺繍	29	生活	伊藤 広子	テーブルセンター
602	陶芸	30	環境	内山 郁夫	埴輪:馬	第24回 瑞穂のさくら写真展 受賞作品					
603	陶芸	30	環境	内山 郁夫	菓 子 器			題名		受 賞 者	
604	陶芸	29	陶芸	佐藤 敬二	花入れ 1	矢作地所賞「写真」		語らい		内藤 純子	
605	陶芸	29	陶芸	佐藤 敬二	花入れ 2	第74回 瑞穂区民展 入賞作品					
606	陶芸	29	陶芸	齊木 清一	花器ほか	写真 の部	佳作		曼殊沙華の恋人		青山龍男
607	陶芸	22	陶芸	近藤 裕	器	写真 の部	佳作		なかよし		北川 健一
608	陶芸	22	陶芸	若山 和男	小 鉢 4点	洋画 の部	市長賞		藤原岳と阿下喜駅		高島 重義
609	陶芸	26	陶芸	夏目 常生	筒花入れ	洋画 の部	佳作		初秋秋山郷		深谷 法三郎
610	陶芸	29	陶芸	森田 良裕	トランプ小鉢 4点	工芸 の部	教育委員会賞		サン・ジョルジョ 大聖堂		齊木 清一

「和やか瑞穂」 干支造り出展者

講師 西村 陽子

期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名
38	安藤 厚子	29	川岡 浪江	30	田島 耐子	32	中村 吉雄	27	松永 千穂子
30	内山 郁夫	30	坂本 ツギエ	28	田中 重英	33	西谷 陽子	27	村井 澄子
25	宇津 昇	29	白木 隆	32	田甫 まり子	22	西村 陽子	29	山川 英二
30	小塩 紀夫	28	杉浦 あさ子	28	知久 孝	18	野村 洋司	38	渡辺 美保子
32	春日井 幸子	26	杉浦 成海	27	戸村 ヒサエ	25	長谷川 巖		
28	加藤 寿子	28	杉江 悦子	29	内藤 純子	23	平塚 秀雄		
34	河合 優子	29	高木 喜代子	28	中村 隆一	28	伏屋 敏子		



瑞穂鯨城会「第30回趣味の作品展」



書道・己書



隸書「仁者壽」
21期 横江 義昌



鮎
34期 渡辺 延幸



己書
30期 小塩 紀夫



般若心経「手習い」
31期 宮田 岩男

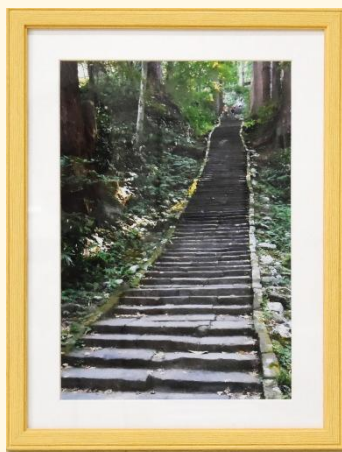


己書
26期 杉浦 成海



己書
29期 佐藤 敬二

写真



2446 段!!(羽黒山)～
芭蕉の歩いた風景②～
32期 青木 幸枝



グリンジゼー湖
(スイス)
32期 青木 幸枝



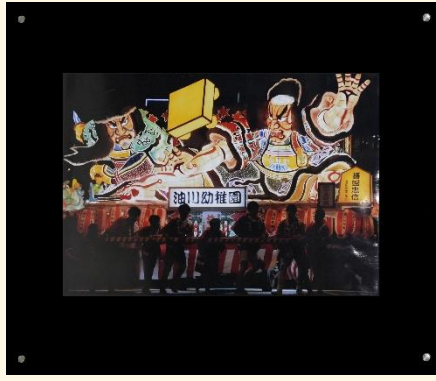
己書
37期 平野 てる子





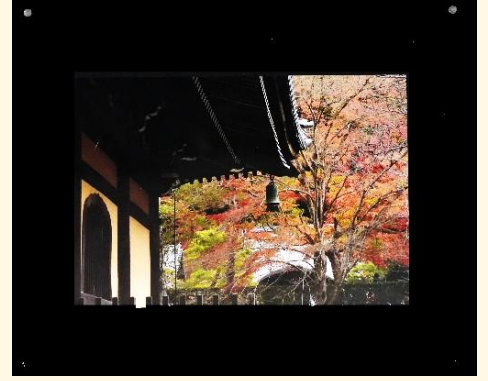
のんぼり洗い
(春:岩倉五条川)

37期 伊藤 照之



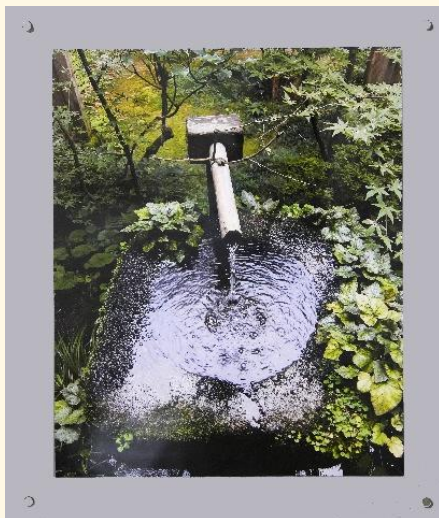
奈良時代に中国から伝来
(夏:青森ねぶた祭)

37期 伊藤 照之



南禅寺の紅葉
(秋:京都の紅葉)

37期 伊藤 照之



蹲

29期 川岡 浪江



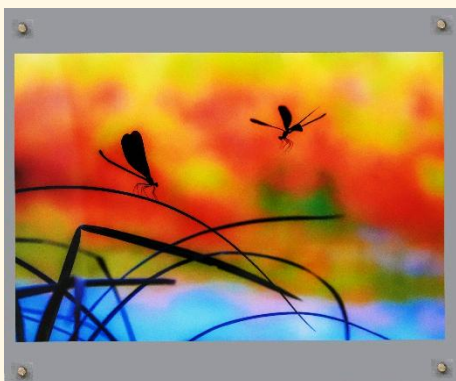
シジミチョウ

28期 松村 勝子



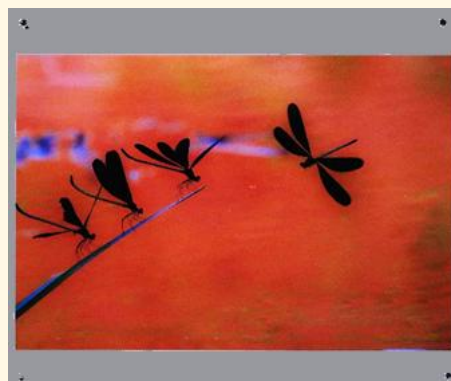
ウラベニ ヒョウモン チョウ

28期 松村 勝子



曼殊沙華の恋人
「瑞穂区民展 入賞作品」

28期 青山 龍男



レッスン

28期 青山 龍男



希 望

28期 青山 龍男



スノー・ヒルズ
29期 内藤 純子



午
29期 内藤 純子



語らい
「瑞穂のさくら写真展 受賞作品」
29期 内藤 純子



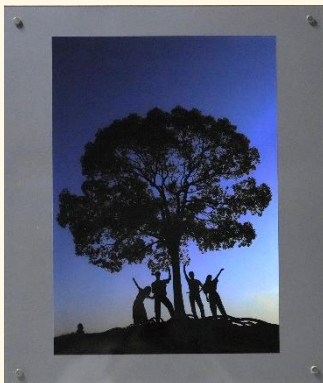
なかよし
「瑞穂区民展 入賞作品」
30期 北川 健一



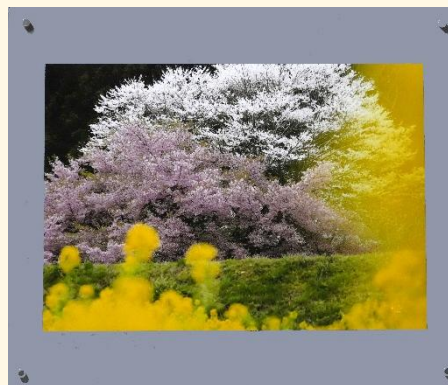
信 頼
30期 北川 健一



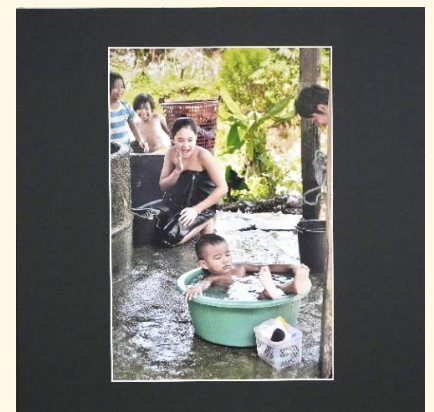
なかよし
30期 北川 健一



樹の下で、4+1
37期 尾関 正吉



春うらら
37期 尾関 正吉



僕の指定席
20期 藤井 重彦

パソコン画



モダンローズ
28期 木村 順子



山ゆり
28期 木村 順子



「写真」 白鳥庭園の竹林
25期 宇津 昇

絵画



美人画

29 期 北岡 百合子



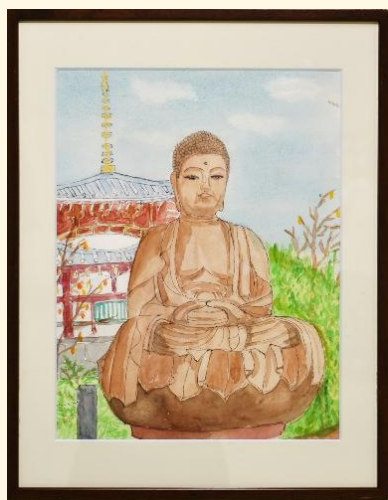
常滑の窯

29 期 北岡 百合子



杓 薬

26 期 中村 恵美子



八事興正寺の大仏

28 期 細川 悠子



お気に入りの器Ⅱ

39 期 近藤 眞理



蛇淵の滝

28 期 深谷 泫三郎



恵那山

28 期 深谷 泫三郎



初秋秋山郷

「瑞穂区民展 入賞作品」

28 期 深谷 泫三郎



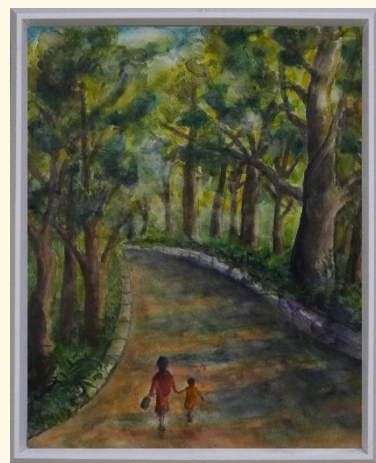
藤原岳と阿下喜駅
「瑞穂区民展 入賞作品」

38 期 高島 重義



モデル

24 期 藤掛 令吉



白川公園

24 期 藤掛 令吉



高野山根本大塔

38 期 高島 重義



華やかな舞台

30 期 田島 耐子



思 い 出

30 期 田島 耐子



懐古 銀山温泉

30 期 杉浦 鈴江



真夏の森の静寂「田代池」

30 期 杉浦 鈴江



ストリートピアノ

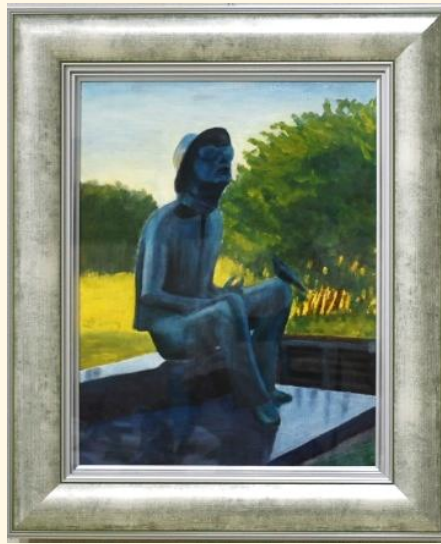
37 期 平野 てる子





心惹かれて

38 期 櫻井 博美



函館、旅を続ける男 A

38 期 引字 龍則



函館、旅を続ける男 B

38 期 引字 龍則



旅の運河

30 期 鈴木 基夫



日光の華嚴の滝

28 期 知久 孝



思いで

17 期 可知 すみ江



王室の花壇(鶴舞公園)

32 期 田甫 正治



落日

32 期 田甫 正治



ゆくはる(習作)

32 期 田甫 正治

手 工 芸



サン・ジョルジョ 大聖堂
「瑞穂区民展 入賞作品」
29 期 齊木 清一



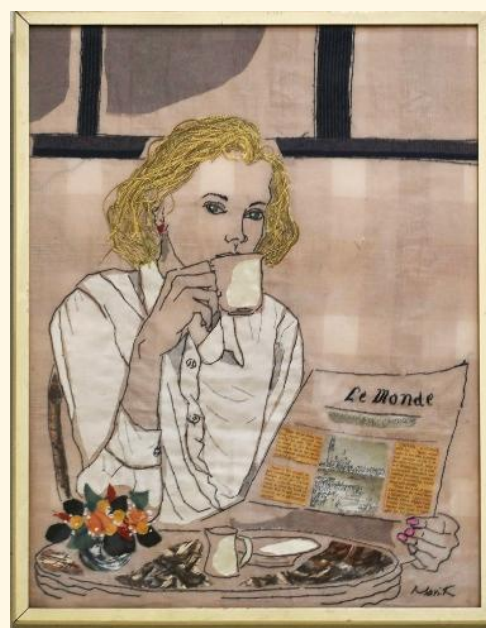
ティンガ・ティンガ
「サイ」
29 期 齊木 清一



ティンガ・ティンガ
「ヒョウの親子」
29 期 齊木 清一



食
39 期 近藤 眞理



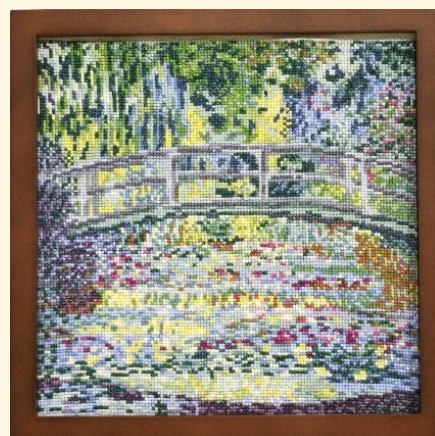
くつろぎの瞬間^{とき}
39 期 近藤 眞理



お月見
23 期 山川 共子



イブのサンタ
23 期 山川 共子



睡蓮の池
23 期 山川 共子



花

29 期 川合 佐恵子



ランのアレンジ

28 期 杉江 悦子



おしゃれ リース

28 期 杉江 悦子



刺繍でランの花

29 期 伊藤 広子



己 書

37 期 瀧本 美子



己 書

37 期 瀧本 美子



己 書

37 期 瀧本 美子



クレイアート フラワー
グラジオラス(しゅうめいぎく)

32 期 青木 幸枝



入部

26 期 中村 恵美子



羽子板 2 基

29 期 川合 佐恵子



トールペイント アンティーク・ローズ&バード
リンゴの小物入れ

38期 櫻井 博美



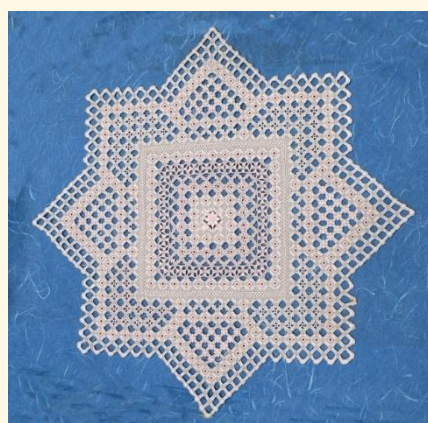
ストラップ&アクセサリー

27期 戸村 ヒサエ



魚釣りゲーム

37期 平野 てる子



テーブルセンター

29期 伊藤 広子



テーブルセンター

30期 杉浦 鈴江



テーブルセンター

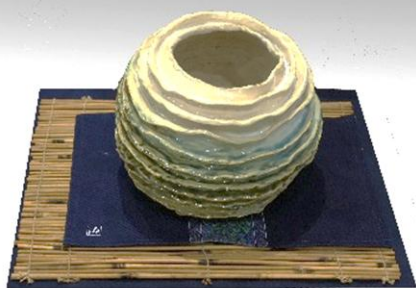
29期 川岡 浪江



テーブルセンター

17期 可知 すみ江

陶 芸



花器:キャベツ
30期 内山 郁夫



筒花入れ
26期 夏目 常生



器
22期 近藤 裕



埴輪:馬
菓子器 30期 内山 郁夫



花入れ 1 ・ 花入れ 2



29期 佐藤 敬二



小鉢 4点
22期 若山 和男



花器 ほか 29期 斎木 清一



トランプ小鉢 29期 森田 良裕

馬産地としての南部地方

岩手県は、古くから馬産地として知られています。16世紀後半に馬耕の技術が入ってくると、馬を家族の一員として大切にする気持ちから、人と馬が一つ屋根の下で暮らすこの地域独特の形をした民家「南部曲まがり家や」が生まれました。この様に培われてきた愛馬精神より、「馬」にちなんだ端午の節句（5月に5日）には、農繁期中唯一の休日として、仕事をせず農耕に疲れた愛馬を癒やし、無病息災を祈ることを目的に、馬の守り神である「蒼前神社」や「駒形神社」へお参りするようになりました。それが慣行化され「お蒼前参り」として定着していきました。このお蒼前祭りの際に、小荷駄装束（ここにだしょうぞく）を着せた馬を引くのが流行し、チャグチャグ馬コの原型が芽生えたとされています。

※1930年に馬好きで知られる秩父宮殿下がご来県された際に、滝沢市の「鬼越蒼神社」参拝後、列を成して盛岡八幡宮の神前馬場で馬ぞろいをお見せしたところ大変評判となり、これが始まりとなりました。



干支製作風景



講師 西村 陽子



「和やか瑞穂」干支造り出展者

講師 西村 陽子

期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名	期	出展者名
38	安藤 厚子	29	川岡 浪江	30	田島 耐子	32	中村 吉雄	27	松永 千穂子
30	内山 郁夫	30	坂本 ツギエ	28	田中 重英	33	西谷 陽子	37	村田 やよい
25	宇津 昇	29	白木 隆	32	田甫 まり子	22	西村 陽子	29	山川 英二
30	小塩 紀夫	28	梶浦 あさ子	28	知久 孝	18	野村 洋司	38	渡辺 美保子
32	春日井 幸子	26	杉浦 成海	27	戸村 ヒサエ	25	長谷川 巖		
28	加藤 寿子	28	杉江 悦子	29	内藤 純子	23	平塚 秀雄		
34	河合 優子	29	高木 喜代子	28	中村 隆一	28	伏屋 敏子		